



見守り活動とは言わない『見守り活動』の発見！

～地域の暮らしにあるホンモノの支え合い(お宝)～

地域支え合い活動

講座 (“地域のお宝”報告会)

地域の中に、「お互いがお互いの存在を認め合い、助け合う仕組み(事業)」を住民と行政、専門職との共働によって築いていくことは重要ですが、地域の中には、もともと「仕組み(事業)」ではない、**ホンモノ**の支え合いがあります。

それは、見守り活動とは言わないけれど、見守り活動としての機能を有し、ふれあいサロンとは言わないけれど、ふれあいサロンと同じ効果・効能を持っています。

この講座では、そのような地域住民の暮らしの中に潜在するホンモノの支え合いを「地域のお**宝**」と称して、それを発見・評価し、来たる2025年問題に向けての「新たな支え合い」をカタチにしていくことを目指します。

「支え合い」を
改めて考える。



日時: 平成29年 3月24日(金)午前10時～12時

会場: 多賀城市役所6階 601・602会議室

講師: 酒井 保 (さかい たもつ)



ご近所福祉クリエイション 主宰 ご近所福祉クリエイター

知的障害者福祉施設、市町社会福祉協議会、認知症グループホーム・小規模多機能施設の勤務を経て、2014(平成26)年8月に「ご近所福祉クリエイション」を創設した。

本人を主体に据えた支え合いづくりの手法として「住民歴書&エゴマップづくり」を考案し、災害時要援護者支援や限界集落の支え合い形成の取り組みなどにも活用されている。イラストレーター。広島県人。

申込み: 直接会場へお越しください。

お問い合わせ: 022-368-1141(内線665, 666)

参加費は
無料
です

主催: 多賀城市保健福祉部介護福祉課 / NPO法人全国コミュニティライフサポートセンター

この事業は、第1回(平成28年度)「赤い羽根福祉基金」助成を受けて実施します。